

令和4年2月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

令和4年1月13日

上場会社名 丸東産業株式会社 上場取引所 福

コード番号 7894 URL http://www.marutosangyo.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)菅原 正之

問合せ先責任者(役職名) 取締役総務本部長 (氏名) 徳丸 秀則 TEL 0942-73-3845

四半期報告書提出予定日 令和4年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和4年2月期第3四半期の連結業績(令和3年3月1日~令和3年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		経常和	J益	親会社株主に 半期純:			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年2月期第3四半期	12,539	1.8	565	23.7	634	18.6	440	18.4
3年2月期第3四半期	12,314	0.8	741	40.5	779	35.1	539	35.6

(注)包括利益 4年2月期第3四半期 316百万円 (50.2%) 3年2月期第3四半期 636百万円 (71.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
4年2月期第3四半期	277.34	
3年2月期第3四半期	339.79	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
4年2月期第3四半期	14,481	7,887	54.3	4,958.15
3年2月期	15,684	7,635	48.6	4,798.33

(参考)自己資本 4年2月期第3四半期 7,869百万円 3年2月期 7,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
3年2月期		0.00		40.00	40.00	
4年2月期		0.00				
4年2月期(予想)				40.00	40.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和 4年 2月期の連結業績予想(令和 3年 3月 1日~令和 4年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	16,800	1.2	1,000	1.4	1,040	1.1	720	2.9	453.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

4年2月期3Q	1,590,250 株	3年2月期	1,590,250 株
4年2月期3Q	3,024 株	3年2月期	2,874 株
4年2月期3Q	1,587,333 株	3年2月期3Q	1,587,376 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想は現時点で入手された情報に基づいて策定しております。

実際の業績は今後さまざまな要因によりこれらの予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

本資料の予測に関する事項は【添付資料】の2ページ目を参照〈ださい。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	S
(1) 四半期連結貸借対照表	S
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況が続いているものの、ワクチン接種等の促進により感染状況の改善傾向がみられ、経済回復への期待が高まっておりましたが、新型コロナウイルスの変異株が出現するなど、先行きに不透明感を残す状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは感染防止策を徹底して、製品の安定供給に努めてまいりました。

営業面では、使いやすさを更に追求した「掴めるくん®」のリニューアル版や「抗菌コート包材」、「スティック用直進くん®レーザーカット包材」、「吸湿くん®EX」などの機能包材、そして植物由来の原料を含んだバイオマスインキ・バイオマスフィルム製品などの「MARUTOエコプロダクツ(環境対応品)」の提案に注力し、市場から評価されるとともに、海外での食品製造機械などの受注回復が売上げを牽引いたしました。

損益面においては、世界的な経済回復による原油の需給バランスの乱れから原油価格が上昇し、加えて、サプライチェーンの寸断により原材料価格が上昇するなど厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において売上高は、125億3千9百万円(前年同期比1.8%増)となりました。 損益面では、営業利益5億6千5百万円(前年同期比23.7%減)、経常利益6億3千4百万円(前年同期比18.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億4千万円(前年同期比18.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて12億2百万円減少し、144億8千1百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末が金融機関の休日であったことに伴う現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて14億5千5百万円減少し、65億9千3百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末が金融機関の休日であったことに伴う電子記録債務や未払金の減少などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億5千2百万円増加し、78億8千7百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、令和3年4月13日発表の業績予想から修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (令和3年2月28日)	(単位:千円 当第3四半期連結会計期間 (令和3年11月30日)
資産の部	(1446 1 13410 14	(17110 117100 7
流動資産		
現金及び預金	3, 546, 087	2, 807, 95
受取手形及び売掛金	5, 085, 352	4, 581, 25
商品及び製品	781, 268	822, 34
仕掛品	304, 008	323, 5
原材料及び貯蔵品	157, 740	289, 69
その他	143, 077	139, 79
貸倒引当金	△86, 454	\triangle 79, 57
流動資産合計	9, 931, 080	8, 884, 93
固定資産	3, 301, 000	0,001,00
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 443, 273	2, 300, 09
機械装置及び運搬具(純額)	920, 026	856, 48
土地	1, 054, 340	1, 054, 4
その他(純額)	119, 360	143, 50
有形固定資産合計	4, 537, 001	4, 354, 5
無形固定資產	45, 674	201, 0
投資その他の資産	40,074	201, 0
投資有価証券	1, 112, 137	887, 5
その他	61, 887	157, 4
貸倒引当金	$\triangle 3,296$	△3, 8
投資その他の資産合計	1, 170, 728	1, 041, 1
固定資産合計	5, 753, 404	5, 596, 6
資産合計	15, 684, 484	14, 481, 6
負債の部	10,001,101	11, 101, 0
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 535, 894	1, 825, 5
電子記録債務	2, 871, 895	2, 116, 7
短期借入金	725, 301	706, 8
1年内返済予定の長期借入金	167, 848	167, 8
未払金	378, 095	2, 8
リース債務	13, 040	13, 7
未払法人税等	198, 672	99, 7
賞与引当金	55, 161	140, 72
その他	962, 471	519, 0
流動負債合計	6, 908, 380	5, 593, 2
固定負債		0, 000, 2
長期借入金	603, 228	477, 3
リース債務	59, 602	49, 19
役員退職慰労引当金	52, 170	54, 8
退職給付に係る負債	422, 850	415, 83
その他	3, 200	3, 2
固定負債合計	1, 141, 050	1,000,4
負債合計	8, 049, 431	6, 593, 6
八以口 II	0, 040, 401	0, 555, 0

(単	壮		7	_	Ш	1
1 =	11/	-	\neg		ш	,

	前連結会計年度 (令和3年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (令和3年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 807, 750	1, 807, 750
資本剰余金	786, 011	786, 011
利益剰余金	4, 652, 753	5, 029, 489
自己株式	△3, 494	△3, 819
株主資本合計	7, 243, 020	7, 619, 430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	413, 909	256, 464
為替換算調整勘定	△39, 947	\triangle 12, 235
退職給付に係る調整累計額	△224	6, 041
その他の包括利益累計額合計	373, 738	250, 270
非支配株主持分	18, 294	18, 292
純資産合計	7, 635, 053	7, 887, 993
負債純資産合計	15, 684, 484	14, 481, 618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年3月1日 至 令和2年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年3月1日 至 令和3年11月30日)
売上高	12, 314, 471	12, 539, 627
売上原価	10, 006, 384	10, 341, 288
売上総利益	2, 308, 086	2, 198, 339
販売費及び一般管理費	1, 567, 079	1, 632, 861
営業利益	741, 006	565, 478
営業外収益		
受取配当金	49, 156	56, 749
為替差益	_	3, 869
貸倒引当金戻入額	13, 886	10, 847
その他	34, 097	9, 652
営業外収益合計	97, 140	81, 118
営業外費用		
支払利息	8, 065	9, 179
手形壳却損	312	240
固定資産除売却損	38, 755	_
為替差損	7, 263	_
その他	4, 668	3, 017
営業外費用合計	59, 065	12, 437
経常利益	779, 080	634, 158
特別利益		
投資有価証券売却益	1,081	13, 200
特別利益合計	1,081	13, 200
特別損失		
投資有価証券評価損		1, 288
特別損失合計	<u> </u>	1, 288
税金等調整前四半期純利益	780, 161	646, 070
法人税、住民税及び事業税	268, 970	235, 061
法人税等調整額	△31, 313	△30, 041
法人税等合計	237, 657	205, 019
四半期純利益	542, 504	441, 050
非支配株主に帰属する四半期純利益	3, 123	820
親会社株主に帰属する四半期純利益	539, 380	440, 230

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年3月1日 至 令和2年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年3月1日 至 令和3年11月30日)
四半期純利益	542, 504	441, 050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107, 670	△157, 445
退職給付に係る調整額	5, 026	6, 265
為替換算調整勘定	△18, 831	26, 888
その他の包括利益合計	93, 865	△124, 290
四半期包括利益	636, 369	316, 759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	634, 547	316, 762
非支配株主に係る四半期包括利益	1,821	$\triangle 2$

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、本日(令和4年1月13日)開催の取締役会において、福岡第二工場の新設を決議いたしました。 詳細につきましては、本日公表の「福岡第二工場の新設に関するお知らせ」をご参照ください。